

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場会社名 株式会社大気社 上場取引所

コード番号 1979 URL http://www.taikisha.co.jp/

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上西 栄太郎

問合せ先責任者 (役職名)

取締役専務執行役員 管理本部長

(氏名) 櫻井 孝

(TEL) 03-5338-5051

四半期報告書提出予定日

平成25年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 :無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年12月31日)

:無

(1)連結経営成績(累計)

四半期決算説明会開催の有無

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	147, 417	6.6	7, 472	14. 1	8, 033	13. 5	4, 575	27. 5
24年3月期第3四半期	138, 282	78. 5	6, 546	_	7, 075	_	3, 587	_

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 5,027百万円(253.8%) 24年3月期第3四半期 1,421百万円(**-%**)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
25年3月期第3四半期	125. 89	_
24年3月期第3四半期	97. 98	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
25年3月期第3四半期 24年3月期	百万円 166, 263 156, 108	百万円 72, 403 69, 602	% 41. 9 42. 9

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 69,738百万円

24年3月期 66,918百万円

2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計							
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭				
24年3月期		15. 00	_	20. 00	35. 00				
25年3月期	_	15. 00	_						
25年3月期(予想)				25. 00	40. 00				

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 5円00銭

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

		売上高	売上高 営業利益 経常利益		営業利益		益	当期純利益		1株当たり 当期純利益
	通期	百万円 214, 000	% 12. 8	百万円 8, 700	% 4. 5	百万円 9,300	% 3. 0	百万円 5, 700	30. 4	円 銭 156.30
L	~=///	,			•	0,000	0.0	0,		

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動:無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 一 、除外 一社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更: 有② ①以外の会計方針の変更: 無③ 会計上の見積りの変更: 有

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

④ 修正再表示

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	36, 782, 009株	24年3月期	36, 782, 009株
25年3月期3Q	914, 249株	24年3月期	313, 951株
25年3月期3Q	36, 347, 956株	24年3月期3Q	36, 618, 427株

: 無

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1.	. 当四	日半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2)	連結財政状態に関する定性的情報	3
	(3)	連結業績予想に関する定性的情報	3
2	・サマ	ァリー情報(注記事項)に関する事項	3
	(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
	(2)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3.	. 四半	兰期連結財務諸表	4
	(1)	四半期連結貸借対照表	4
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
		四半期連結損益計算書	6
		四半期連結包括利益計算書	7
	(3)	継続企業の前提に関する注記	8
	(4)	セグメント情報等	8
	(5)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4	. 補足	2情報	10
	(1)	四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(連結)	10
	(2)	四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況 (個別)	11
	(3)	地域に関する情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では緩やかな回復が続いたものの、欧州債務問題の長期化や中国をはじめとする新興国の成長減速などにより、全般的には弱い回復にとどまっています。日本経済は、世界経済の減速を受けて輸出や生産が減少するなど、厳しい状況が続きましたが、新政権の経済政策への取り組みに対する期待から円安・株高の動きが見られるなど、明るい兆しも見え始めております。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間における受注工事高は、東南アジアや北米などの地域で受注が増加したことにより、1,432億89百万円(前年同期比4.6%増加)となりました。完成工事高は、タイやシンガポール、中国などの工事出来高が増加したことにより、1,474億17百万円(前年同期比6.6%増加)となりました。

利益面につきましては、完成工事総利益率が前年同期より0.4ポイント改善して13.7%となったことや、完成工事高が前年同期比で91億35百万円増加したことなどにより、営業利益は74億72百万円(前年同期比9億26百万円増加)、経常利益は80億33百万円(前年同期比9億58百万円増加)、四半期純利益は45億75百万円(前年同期比9億88百万円増加)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

環境システム事業

受注工事高は、タイやフィリピン、マレーシアなど東南アジアにおける工事需要を着実に取り込んだことなどにより、増加しました。完成工事高は、タイやシンガポールなど海外の工事高は増加しましたが、国内の工事の出来高が伸び悩み、減少しました。

この結果、受注工事高は、987億41百万円(前年同期比12.1%増加)となりました。このうちビル空調分野は、287億33百万円(前年同期比21.7%増加)、産業空調分野は、700億8百万円(前年同期比8.5%増加)となりました。完成工事高は、901億8百万円(前年同期比3.5%減少)となりました。このうちビル空調分野は、258億87百万円(前年同期比20.9%減少)、産業空調分野は642億21百万円(前年同期比5.9%増加)となりました。セグメント利益(経常利益)につきましては43億円(前年同期比11億44百万円増加)となりました。

塗装システム事業

受注工事高は、北米やタイなど海外においては自動車メーカーの塗装設備工事の需要が旺盛でしたが、国内の需要が低迷したことにより、減少しました。完成工事高は、国内や北米、タイ、中国などで工事の出来高が寄与したことにより、増加しました。

この結果、受注工事高は、445億48百万円(前年同期比9.0%減少)となり、完成工事高は、573億19百万円(前年同期比27.6%増加)となりました。セグメント利益(経常利益)につきましては35億5百万円(前年同期比1億97百万円減少)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は前連結会計年度末に比べ8.2%増加し、1,365億8百万円となりました。これは受取手形・完成工事未収入金等が42億26百万円、有価証券が33億94百万円それぞれ増加したことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末の固定資産は前連結会計年度末に比べ0.7%減少し、297億55百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ6.5%増加し、1,662億63百万円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は前連結会計年度末に比べ8.8%増加し、881億84百万円となりました。これは未成工事受入金が85億58百万円増加したことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末の固定負債は前連結会計年度末に比べ4.0%増加し、56億75百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べ8.5%増加し、 938億59百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末に比べ4.0%増加し、724億3百万円となりました。これは利益剰余金が33億円、その他有価証券評価差額金が2億53百万円、為替換算調整勘定が2億53百万円それぞれ増加し、自己株式の取得により9億69百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績につきましては、平成24年10月30日に公表いたしました予想数値から変更はありません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
 - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動該当事項はありません。
 - (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

		(単位:白万円)
	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	24, 450	22, 170
受取手形・完成工事未収入金等	75, 424	79, 650
有価証券	2, 554	5, 948
未成工事支出金	15, 220	15, 620
材料貯蔵品	582	745
その他	8, 103	12, 628
貸倒引当金	△179	△256
流動資産合計	126, 155	136, 508
固定資産		
有形固定資産	7, 158	7, 976
無形固定資産		
のれん	2, 152	2,059
その他	1, 196	1, 021
無形固定資産合計	3, 349	3,080
投資その他の資産		
投資有価証券	17, 237	16, 281
その他	2, 386	2, 594
貸倒引当金	△179	△177
投資その他の資産合計	19, 444	18, 698
固定資産合計	29, 953	29, 755
資産合計	156, 108	166, 263
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	48, 789	43, 958
短期借入金	4, 176	4, 483
未払法人税等	644	951
未成工事受入金	17, 766	26, 324
賞与引当金	_	1,722
完成工事補償引当金	596	596
工事損失引当金	2, 810	1, 163
役員賞与引当金	61	73
その他	6, 205	8, 909
流動負債合計	81, 050	88, 184
固定負債		
長期借入金	924	793
退職給付引当金	3, 029	2,812
役員退職慰労引当金	129	128
その他	1, 371	1,941
固定負債合計	5, 455	5, 675
負債合計	86, 506	93, 859

(単位:百万円)

		(井区・日27117
	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6, 455	6, 455
資本剰余金	7, 297	7, 297
利益剰余金	54, 810	58, 110
自己株式	△492	$\triangle 1,461$
株主資本合計	68, 071	70, 401
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3, 428	3, 681
繰延ヘッジ損益	26	10
為替換算調整勘定	<u></u> △4, 607	△4, 354
その他の包括利益累計額合計	△1, 152	△663
少数株主持分	2, 683	2, 665
純資産合計	69, 602	72, 403
負債純資産合計	156, 108	166, 263

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

		(単位・日ガ刊)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
完成工事高	138, 282	147, 417
完成工事原価	119, 939	127, 174
完成工事総利益	18, 342	20, 242
販売費及び一般管理費	11, 796	12,770
営業利益	6, 546	7, 472
営業外収益		
受取利息	205	193
受取配当金	263	267
保険配当金	123	121
不動産賃貸料	91	83
貸倒引当金戻入額	_	16
持分法による投資利益	35	_
償却債権取立益	193	_
その他	129	212
営業外収益合計	1,043	894
営業外費用		
支払利息	163	148
不動産賃貸費用	64	59
為替差損	120	42
貸倒引当金繰入額	95	_
持分法による投資損失		29
その他		53
営業外費用合計	514	334
経常利益	7, 075	8,033
特別利益		
固定資産処分益	34	54
投資有価証券売却益	27	255
その他	2	0
特別利益合計	64	310
特別損失		
固定資産処分損	33	15
投資有価証券売却損	14	157
投資有価証券評価損	207	39
持分変動損失	_	227
その他	3	31
特別損失合計	259	471
税金等調整前四半期純利益	6, 880	7,872
法人税、住民税及び事業税	1,769	2, 203
法人税等調整額	1, 178	998
法人税等合計	2, 948	3, 202
少数株主損益調整前四半期純利益	3,932	4, 669
少数株主利益	344	94
四半期純利益	3, 587	4, 575
□ 1 231 MG/Li1 IIII.	5, 561	4, 373

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

(単位	:	百万円)	

		(12:17:14)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3, 932	4, 669
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1, 164	253
繰延ヘッジ損益	32	$\triangle 16$
為替換算調整勘定	$\triangle 1,372$	118
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	2
その他の包括利益合計	△2, 510	357
四半期包括利益	1, 421	5, 027
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 296	5, 065
少数株主に係る四半期包括利益	124	△37

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日) 該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
 - 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	1	報告セグメント	調整額	四半期連結 損益計算書	
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)	(百万円) (注1)	計上額 (百万円) (注2)
売上高					
外部顧客への売上高	93, 378	44, 904	138, 282	_	138, 282
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	26	29	△29	_
計	93, 381	44, 930	138, 312	△29	138, 282
セグメント利益	3, 156	3, 702	6, 858	216	7, 075

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額216百万円は、各報告セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)205百万円及びその他の調整額11百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない受取配当金等であります。

- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。
- 2 報告セグメントごとの資産に関する情報

前連結会計年度の末日に比して、当第3四半期連結会計期間の報告セグメントごとの資産の金額 が著しく変動しております。その概要は以下のとおりであります。

「塗装システム事業」セグメントにおいて、Geico S.p.A.の株式を取得し同社及びその子会社2 社を連結子会社としたこと並びにGeico Painting Equipment Manufacture (Suzhou) Co., Ltd. 及び "Geico Russia" LLCを新たに設立したことに伴い、セグメント資産が7,670百万円増加しております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「塗装システム事業」セグメントにおいて、Geico S.p.A.の株式を取得し、同社及びその子会社 2社を連結子会社としました。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては2,253百万円であります。

- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
 - 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	ā	報告セグメント		調整額	四半期連結 損益計算書
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)	调要做 (百万円) (注1)	計上額 (百万円) (注2)
売上高					
外部顧客への売上高	90, 101	57, 315	147, 417	_	147, 417
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7	3	11	△11	_
計	90, 108	57, 319	147, 428	△11	147, 417
セグメント利益	4, 300	3, 505	7, 806	227	8, 033

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額227百万円は、各報告セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)220百万円及びその他の調整額6百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属しない受取配当金等であります。

- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。
- 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日) 該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(連結)

区分			期間 4月1日 12月31日)		期間 4月1日 12月31日)	増	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
受注工事高							
環境システム事業	ビル空調	23, 607	17. 2	28, 733	20.0	5, 126	21. 7
	産業空調	64, 502	47. 1	70, 008	48.9	5, 506	8.5
	小計	88, 109	64. 3	98, 741	68. 9	10, 632	12. 1
	(うち海外)	(33, 258)	(24. 3)	(43, 845)	(30.6)	(10, 587)	(31.8)
塗装システム事業		48, 942	35. 7	44, 548	31. 1	△4, 394	△9.0
(うち海外)		(39,746)	(29.0)	(41, 204)	(28.8)	(1, 458)	(3.7)
合計		137, 051	100.0	143, 289	100.0	6, 238	4.6
(うち海外)		(73,005)	(53. 3)	(85, 050)	(59.4)	(12, 045)	(16. 5)
完成工事高							
環境システム事業	ビル空調	32, 728	23. 7	25, 887	17. 6	△6, 841	△20.9
	産業空調	60, 649	43.8	64, 213	43. 5	3, 564	5. 9
	小計 (注) 2, 3	93, 378	67. 5	90, 101	61. 1	△3, 277	△3.5
	(うち海外)	(28,792)	(20.8)	(40, 149)	(27.2)	(11, 357)	(39. 4)
塗装システム事業	(注)2,3	44, 904	32. 5	57, 315	38. 9	12, 411	27. 6
(うち海外)		(41, 731)	(30. 2)	(46, 970)	(31.9)	(5, 239)	(12.6)
合計		138, 282	100.0	147, 417	100.0	9, 135	6.6
(うち海外)		(70, 524)	(51.0)	(87, 120)	(59. 1)	(16, 596)	(23.5)
繰越工事高							
環境システム事業	ビル空調	36, 957	26. 7	39, 959	28.9	3,002	8. 1
	産業空調	41, 916	30. 2	45, 066	32. 5	3, 150	7. 5
	小計	78, 874	56. 9	85, 026	61.4	6, 152	7.8
	(うち海外)	(24, 994)	(18.0)	(32, 039)	(23. 2)	(7,045)	(28. 2)
塗装システム事業		59, 859	43. 1	53, 421	38. 6	△6, 438	△10.8
(うち海外)		(53, 098)	(38. 3)	(51, 956)	(37.5)	(△1, 142)	(△2.2)
合計		138, 734	100.0	138, 447	100.0	△287	△0.2
(うち海外)		(78, 093)	(56. 3)	(83, 995)	(60.7)	(5, 902)	(7.6)

- (注) 1 受注工事高、完成工事高及び繰越工事高は、外部顧客に対する取引金額となっております。
 - 2 当第3四半期連結累計期間の環境システム事業の完成工事高90,101百万円とセグメント情報における環境システム事業の売上高90,108百万円との差異7百万円、及び塗装システム事業の完成工事高57,315百万円とセグメント情報における塗装システム事業の売上高57,319百万円との差異3百万円は、セグメント間の内部売上高であります。
 - 3 前第3四半期連結累計期間の環境システム事業の完成工事高93,378百万円とセグメント情報における環境システム事業の売上高93,381百万円との差異3百万円、及び塗装システム事業の完成工事高44,904百万円とセグメント情報における塗装システム事業の売上高44,930百万円との差異26百万円は、セグメント間の内部売上高であります。

(2) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況(個別)

区分		前第3四半期 累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		当第3四半期 累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)		増減		
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)	
受注工事高								
環境システム事業	ビル空調	22, 324	28. 3	27, 529	41.2	5, 205	23. 3	
	産業空調	30, 708	39. 0	26, 094	39. 0	△4, 614	△15. 0	
	小計	53, 032	67. 3	53, 623	80. 2	591	1. 1	
	(うち海外)	(588)	(0.7)	(1,090)	(1.6)	(502)	(85. 4)	
塗装システム事業		25, 756	32. 7	13, 210	19.8	△12, 546	△48. 7	
(うち海外)		(17, 565)	(22.3)	(10,794)	(16. 2)	$(\triangle 6,771)$	(△38.5)	
合計		78, 789	100.0	66, 834	100.0	△11, 955	△15. 2	
(うち海外)		(18, 153)	(23. 0)	(11, 885)	(17.8)	$(\triangle 6, 268)$	(△34.5)	
完成工事高								
環境システム事業	ビル空調	31, 888	40. 2	24, 720	35. 6	△7, 168	△22. 5	
	産業空調	31, 507	39. 7	23, 810	34. 2	△7, 697	△24. 4	
	小計	63, 396	79. 9	48, 531	69.8	△14, 865	△23. 4	
	(うち海外)	(698)	(0.9)	(883)	(1.3)	(185)	(26. 5)	
塗装システム事業		15, 958	20. 1	20, 957	30. 2	4, 999	31. 3	
(うち海外)		(14, 098)	(17.8)	(11, 723)	(16.9)	$(\triangle 2, 375)$	(△16.8)	
合計		79, 354	100.0	69, 488	100.0	△9, 866	△12. 4	
(うち海外)		(14,797)	(18.7)	(12,607)	(18. 2)	$(\triangle 2, 190)$	(△14.8)	
繰越工事高								
環境システム事業	ビル空調	36, 407	48.8	39, 569	60.3	3, 162	8. 7	
	産業空調	16, 986	22. 7	13, 283	20.3	△3, 703	△21.8	
	小計	53, 393	71. 5	52, 852	80.6	△541	△1.0	
	(うち海外)	(448)	(0.6)	(580)	(0.9)	(132)	(29. 5)	
塗装システム事業		21, 243	28. 5	12, 740	19. 4	△8, 503	△40.0	
(うち海外)		(14, 561)	(19. 5)	(11, 418)	(17.4)	(△3, 143)	(△21.6)	
合計		74, 637	100.0	65, 592	100.0	△9, 045	△12. 1	
(うち海外)		(15, 009)	(20. 1)	(11, 998)	(18.3)	(△3,011)	(△20.1)	

(3) 地域に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

売上高

П 🛧	北米	東南フ	アジア	東ア	インド	
日本 (百万円)	(百万円)	タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	イント (百万円)
67, 758	7, 005	18, 103	11, 002	13, 655	2, 871	9, 271

その他	合計
(百万円)	(百万円)
8, 615	138, 282

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

売上高

п+	الد الد	東南アジア		東アジア		2) / l?	
日本 (百万円)	北米 (百万円)	タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	インド (百万円)	
60, 296	8, 857	28, 182	18, 147	18, 633	1, 716	3, 732	ì

その他	合計
(百万円)	(百万円)
7, 850	147, 417